



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年1月10日

上場会社名 北雄ラッキー株式会社

上場取引所 東・札

コード番号 2747

URL <https://www.hokuyu-lucky.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 桐生 宇優

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 高橋 徹 (TEL) 011-558-7000

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の業績 (2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	26,933	△3.8	65	△82.7	25	△93.5	24	△90.1
2024年2月期第3四半期	28,003	1.0	375	84.3	390	79.3	252	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年2月期第3四半期	19.76		—					
2024年2月期第3四半期	200.02		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期第3四半期	18,440	5,583	30.3	4,417.36
2024年2月期	17,916	5,615	31.3	4,442.97

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 5,583百万円 2024年2月期 5,615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年2月期	—	0.00	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の業績予想 (2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,900	△2.7	210	△58.8	180	△66.4	120	△60.9	100.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年2月期3Q	1,264,640株	2024年2月期	1,264,640株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年2月期3Q	725株	2024年2月期	725株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年2月期3Q	1,263,915株	2024年2月期3Q	1,263,915株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第3四半期累計期間)	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2024年3月1日～2024年11月30日)におけるわが国経済は、一部に弱さが見られるものの、雇用及び所得環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調となりました。

スーパーマーケット業界におきましては、業種、業態を超えた競争の激化に加え、長引く物価高によるお客様の節約志向や買い控え傾向の一層の強まりの他、各種経費の増加など、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社は2024年2月期から2026年2月期までの中期3ヵ年経営計画を踏まえ、以下の項目に重点を置いて営業活動を行いました。

- ①差別化戦略としての6MD商品の強化(6MD商品政策の推進)
- ②来店頻度向上を目的とする販売力の強化
- ③マーケティング力強化によるファミリー顧客層の拡大
- ④ラッキー生鮮・デリカセンターの稼働に伴う商品供給の拡大と体制の確立
- ⑤ローコスト運営の徹底と業務効率の改善による生産性の向上
- ⑥財務体質の強化

①の商品政策面では、6つの商品政策の柱(6MD)のうち、特に「テイスティラッキー」(高品質商品)、「ナチュラルラッキー」(オーガニック食材など)の二つに重点を置いております。これにより、お客様には品質の差を訴求し、競合他社との優位性を築いてまいります。

②③につきましては、従来のチラシ販促に加え、店頭におけるメニュー提案動画の配信やSNSを使った情報発信を組み合わせることによって、ストアロイヤリティの向上を目指します。お客様の利便性向上の一つの目安である、キャッシュレス決済比率は2024年11月末で65.2%となり、前年同月末の61.8%から3.4%改善いたしました。ファミリー顧客層の深耕につきましては、前事業年度から設置したフードコーディネーター部を中心とする新商品開発や、順次実施している店舗改装において、手に取りやすく、買い回りしやすい店舗づくりを行うなどの点に注力しております。また、当事業年度より、お客様のお支払い時の利便性を高めること、若年層及びファミリー顧客層の新規獲得などを目的として、dポイントを導入いたしました。

④のラッキー生鮮・デリカセンターは2021年の稼働開始以来順次稼働率を上げ、商品製造を機械化集中する事でコスト削減を実現しております。

⑤につきましては、業務推進室によるオペレーション効率の分析を通じて、商品の自動発注をはじめとした様々な業務の自動化及び労働時間の最適化に取り組んでおります。また、前事業年度から開始した全店へのセルフ/フルセルフレジの導入及びキャッシュレス決済端末の入れ替えが完了し、この設備更新により、待ち時間の短縮及び人件費の最適化に寄与しております。

⑥につきましては、前記の中期経営計画を実行することで収益力強化と自己資本比率向上等、財務体質の改善に努めました。

当第3四半期累計期間の売上高は269億33百万円と前年同期比10億70百万円、3.8%の減少となり、営業総利益は76億1百万円と前年同期比4億86百万円減少し、営業総利益率は28.2%と前年同期比0.7%減少いたしました。

販売費及び一般管理費は、75億36百万円と前年同期比1億75百万円、2.3%の減少となりました。費目別では、セルフレジ導入及び不動産取得などにより減価償却費が94百万円増加いたしました。一方、業績連動により賞与引当金繰入額が71百万円、セルフレジ導入での作業合理化などにより雑給が60百万円、発寒店閉店及び千歳錦町店の建物買取などにより地代家賃が1億6百万円減少いたしました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高269億33百万円(前年同期比3.8%減)、経常利益25百万円(同93.5%減)、四半期純利益24百万円(同90.1%減)となりました。

当第3四半期累計期間における店舗の状況は、2024年8月26日に「ラッキーマート白老店」、同年11月26日に「ラッキーマート南幌店」を新装開店しております。また、同年3月に「ラッキー岩内店」の店舗改装を実施しております。2024年11月30日現在の店舗数は、33店舗であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期累計期間における資産合計は、前事業年度末と比較して5億23百万円増加し184億40百万円であります。

その主な要因は、現金及び預金が1億44百万円減少、差入保証金が3億59百万円減少したものの、売掛金が2億11百万円増加、商品及び製品が3億63百万円増加、建物（純額）が3億67百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期累計期間における負債合計は、前事業年度末と比較して5億56百万円増加し128億57百万円であります。

その主な要因は、短期借入金が21億円減少、1年内返済予定の長期借入金が5億37百万円減少したものの、買掛金が9億87百万円増加、預り金が2億9百万円増加、長期借入金が20億65百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期累計期間における純資産合計は、前事業年度末と比較して32百万円減少し55億83百万円であります。

その主な要因は、繰越利益剰余金が38百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の通期業績予想につきましては、2024年4月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、2025年1月9日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2024年11月30日)
(単位：千円)		
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,697,826	1,553,582
売掛金	983,199	1,194,988
商品及び製品	1,612,605	1,975,678
原材料及び貯蔵品	60,574	73,345
前払費用	79,927	85,955
未収入金	447,357	427,964
未収還付法人税等	—	1,667
その他	95,703	44,456
貸倒引当金	△267	△267
流動資産合計	4,976,926	5,357,373
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,476,696	12,046,893
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,649,918	△7,852,891
建物(純額)	3,826,778	4,194,002
構築物	762,470	812,452
減価償却累計額及び減損損失累計額	△644,927	△658,445
構築物(純額)	117,543	154,006
機械及び装置	2,176	2,432
減価償却累計額	△1,211	△1,361
機械及び装置(純額)	964	1,071
車両運搬具	7,522	7,522
減価償却累計額	△7,522	△7,522
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	441,575	448,754
減価償却累計額及び減損損失累計額	△410,859	△419,424
工具、器具及び備品(純額)	30,716	29,329
土地	6,038,177	6,066,247
リース資産	1,132,122	1,259,518
減価償却累計額及び減損損失累計額	△399,333	△480,634
リース資産(純額)	732,788	778,883
建設仮勘定	6,127	990
有形固定資産合計	10,753,094	11,224,530
無形固定資産		
ソフトウェア	34,661	42,149
のれん	—	11,587
電話加入権	18,228	18,228
無形固定資産合計	52,890	71,965
投資その他の資産		
投資有価証券	254,423	259,361
出資金	479	479
長期前払費用	47,310	41,634
繰延税金資産	389,719	402,960
長期預金	100,000	100,000
差入保証金	1,341,768	982,025
投資その他の資産合計	2,133,702	1,786,460
固定資産合計	12,939,687	13,082,957
資産合計	17,916,614	18,440,330

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,330,678	3,318,621
短期借入金	3,550,000	1,450,000
1年内返済予定の長期借入金	1,024,814	486,884
リース債務	229,572	267,359
未払金	537,295	376,825
未払費用	316,914	358,580
未払法人税等	110,261	—
未払消費税等	29,904	23,166
前受金	18,025	42,302
預り金	642,616	852,047
賞与引当金	112,373	225,430
流動負債合計	8,902,456	7,401,218
固定負債		
長期借入金	1,546,386	3,611,666
リース債務	657,666	660,735
退職給付引当金	852,888	851,284
長期預り保証金	254,118	244,018
資産除去債務	65,910	66,592
長期未払金	21,650	21,650
固定負債合計	3,398,620	5,455,947
負債合計	12,301,077	12,857,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	641,808	641,808
資本剰余金		
資本準備金	161,000	161,000
その他資本剰余金	190,215	190,215
資本剰余金合計	351,215	351,215
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	2,465,000	2,465,000
繰越利益剰余金	2,078,646	2,040,421
利益剰余金合計	4,543,646	4,505,421
自己株式	△2,054	△2,054
株主資本合計	5,534,614	5,496,389
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	80,922	86,774
評価・換算差額等合計	80,922	86,774
純資産合計	5,615,537	5,583,164
負債純資産合計	17,916,614	18,440,330

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	28,003,659	26,933,583
売上原価	20,108,232	19,516,270
売上総利益	7,895,427	7,417,313
営業収入		
不動産賃貸収入	192,352	184,135
営業収入合計	192,352	184,135
営業総利益	8,087,780	7,601,448
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	239,124	232,633
配送費	638,153	628,506
販売手数料	105,542	100,762
給料及び手当	1,406,889	1,381,143
賞与引当金繰入額	296,597	225,430
退職給付費用	77,614	72,945
雑給	1,803,968	1,743,056
水道光熱費	752,046	719,175
減価償却費	316,968	411,876
地代家賃	602,045	495,101
その他	1,473,036	1,525,760
販売費及び一般管理費合計	7,711,986	7,536,393
営業利益	375,793	65,055
営業外収益		
受取利息	2,996	3,199
受取配当金	7,627	8,086
受取事務手数料	10,286	1,320
助成金収入	1,631	—
雑収入	9,100	20,178
営業外収益合計	31,642	32,785
営業外費用		
支払利息	15,227	30,223
雑損失	1,660	1,663
シンジケートローン手数料	—	40,668
営業外費用合計	16,887	72,554
経常利益	390,548	25,286
特別利益		
受取補償金	—	61,200
特別利益合計	—	61,200
特別損失		
減損損失	12,808	8,476
固定資産除売却損	4,184	19,762
その他	—	1,491
特別損失合計	16,992	29,729
税引前四半期純利益	373,555	56,756
法人税、住民税及び事業税	166,210	41,765
法人税等調整額	△45,459	△9,980
法人税等合計	120,750	31,785
四半期純利益	252,805	24,970

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)及び当第3四半期累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

当社は、生鮮食料品を中心に一般食料品及びファミリー衣料品を販売の主体とするスーパーマーケット事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	316,968千円	411,876千円